

教科	国語	科目	文学国語
年次	3年次専情	単位数	2
教科書	高等学校 標準文学国語（第一学習社）		
副教材	国語常識のトレーニングノート国語必携ライトパーフェクト演習		
科目目標	<p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「デューク（江國香織）」 「生命は（吉野弘）」 「永訣の朝（宮沢賢治）」	<p>・「少年」との交流による「私」の心理の変化と、デュークの死を受け入れるまでの過程を読み取る。</p> <p>・詩の構成や比喩に注目して読み、自分と他者との関係性について、作者の捉え方を理解する。</p> <p>・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。</p>	<p>・小テスト</p> <p>・定期考査</p> <p>・レポートなど</p>
～前期期末考査	「鼻（芥川龍之介）」 「わたしが一番きれいだったとき（茨木のり子）」 「死んだ男の残したものは（谷川俊太郎）」	<p>・鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。</p> <p>・詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。</p> <p>・ベトナムの平和を願う反戦詩として書かれた背景を踏まえ、作品に託された思いを読み取る。</p>	<p>・小テスト</p> <p>・定期考査</p> <p>・レポートなど</p>
～後期中間考査	「こころ（夏目漱石）」 「テーマを決めて短歌・俳句を作る」	<p>・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ。</p> <p>・短歌・俳句を読んで文体や表現の技法に注意して、人物の心情や情景を描写する方法を学ぶ。</p>	<p>・小テスト</p> <p>・定期考査</p> <p>・短歌、俳句</p>
～後期期末考査	「卒業（魚住直子）」	・仕事に向き合う態度と友人への思いが	・小テスト

	「汚れつちまつた悲しみに……（中原中也）」	どのように変化するかを捉え、主人公にとっての「卒業」の意味を考える。 ・「汚れつちまつた悲しみ」とは何か、詩中の表現をもとにして考え、詩の内容と韻律を深く味わう。	・定期考査 ・レポートなど
～年度末	「夏の花（原民喜）」	・「私」の移動とともに場面が変わる文章展開を把握し、各場面における「私」の心情を読み取る。	・小テスト ・定期考査 ・レポートなど